

10月11日開幕

第60回 二本松の菊人形

菊人形展を支え続けてきた
匠

今年、60回目の節目の開催となる「二本松の菊人形」。
昭和30年の第1回の開催から今日まで、たくさんの方のご協力により、毎年来場者の目を楽ませています。

今月号では、数十年にわたり菊人形展開催にご尽力されてきた二人の匠に「二本松の菊人形」に込めてきた思いをお聞きました。



2年かけてここまで大きくなった“千輪咲”の菊 今福さんの手で、これから仕上げの作業が行われていく



会場の目玉の一つ“五重塔”
一つ一つの作品に伊藤さんの思いが
込められている

第11回から会場造りを続ける

伊東^{こうき}弘毅さん(小浜)



50年間で思い出に残っている
作品を教えてください

どれも思い出があるが、第30回で造った日光東照宮の「陽明門」などは心に残っています。池の場面で使用していたさまざまな舟も10年以上造っていたので思い出深い作品ですね。

今までの会場造りで苦労した点を教えてください

毎年、風には気を使います。台風などの強風の時には夜中に会場を確認しに来たことも何度かありました。万全を期したつもりでも、台風で開場式の数日前に被害が出たこともありました。その時は、当初の予定より建物を小さくし緊急で修繕を行い、なんとか開場式に間に合わせました。

会場造りに込める思いをお伺いします

全国的に有名になった「二本松の菊人形」。その名に恥じないよう手を抜いた仕事は一切できません。今年は11人の職人が力を合わせて会場造りを行っています。来場者一人一人が満足して帰っていただけるような会場造りを目指しています。

最後に「体力の続く限り、観光二本松の発展に尽力したい」と力強く話してくださった伊東さん。今年も伊東さんたちの手掛ける会場が皆さんのご来場をお待ちしています。

会場を彩る千輪咲を育てる

今福 正さん(高越松ヶ作)

千輪咲を栽培するようになったのはいつ頃からですか

30年程前に、新潟県で千輪咲の栽培を行っている方がいらっしゃると聞き、仲間と新潟県を訪ね、その方から苗を分けていただき栽培を始めました。

栽培をするうえで苦労する点を教えてください

花の数が数百輪のものは1年で花が咲くようにしますが、千輪・二千輪のものになると1年目は花を咲かせないようにし、大きく育てて2年目で花が咲くようにします。2年目の夏を越すことが最も難しい点です。夏の温度管理が一番苦労します。

今回の千輪咲の出来はいかがですか

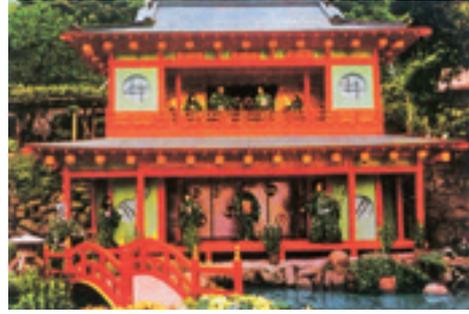
8月には観測史上最高気温を記録した日もあり、例年以上に温度管理に気を使った夏でしたが、なんとか夏を越すことができました。これから輪台の取り付けなど仕上げの作業を行っていきますが、例年に引けを取らない出来映えになったと思います。

今福さんが、2年間、手塩に掛けて育ててきた“千輪咲”をぜひ会場でご覧ください。



回想 菊人形

第20回(昭和49年)の会場



第1回二本松の菊人形

昭和30年10月29日～11月14日
の17日間開催されました。

当時の入場料

大人50円、小人20円

入場者数

69,314人

場面

第1会場

赤城の子守唄、安達ヶ原黒塚、鞍馬天狗、忠臣蔵一力茶屋、忠臣蔵討入り、八百屋お七、花咲じいさん、牡丹燈籠
滝の場面 養老の滝

二本松の菊人形 過去から現在までのポスター (中央が第1回のポスター)



“二本松の魅力” あなたの手から伝えてください ～観光PR用名刺を作りました～

二本松おもてなし隊では、二本松の魅力を満載したオリジナル名刺を作製しました。

桜、安達太良山、祭り、紅葉など色鮮やかな写真は、皆さまからご応募いただいたフォトコンテストの入選作品などです。この名刺をお使いいただいて、皆さまの手から、二本松の素晴らしさをお伝えください。



枚数 1ケース100枚
(10種類のデザインが10枚ずつ入っています)

価格 1ケース600円

販売場所 観光課(市役所2階)、各支所地域振興課
お名前の箇所は、皆さまで印刷していただくこととなります。手書きのメッセージカードとしてもお使いいただけるおしゃれなデザインです。詳しくは、下記までお問い合わせください。

◎問い合わせ…二本松おもてなし隊事務局
(観光課内) ☎(55)5095



第60回 菊の祭典

二本松の菊人形

10月11日(土)～11月24日(月・祝)

会場 福島県立霞ヶ城公園

入場料 大人500円(障がい者300円)

高校生以下無料

投稿 動画

あなたの“二本松”を
動画で投稿して
みませんか？

第2回

二本松市投稿動画大賞作品募集

テーマ

二本松市のPR・観光情報・おもしろ情報

募集期間

平成26年10月1日(水)
～平成27年1月31日(土)

対象作品

募集期間中に「YouTube」に投稿されたもの

募集資格

プロ・アマチュア、個人・団体を問いません。

賞および賞品

金賞－岳温泉ペア宿泊助成券30,000円相当

銀賞－大山忠作美術館招待券20枚

市の特産品5,000円相当

銅賞－大山忠作美術館招待券10枚

市の特産品3,000円相当

応募方法など詳しくは、市ウェブサイト「二本松市投稿動画大賞」をご覧ください。第1回大賞作品もウェブサイトに掲載されています。

◎問い合わせ…秘書広報課秘書広報係

☎(55)5096



無料招待券を

お使いください

今月号の最終ページ(カレンダー下)に、第60回記念の無料招待券が付いています。

開場期間中(10月11日～11月24日)いつでも使用できますので、広報紙から切り取ってご利用ください。
※1枚につきお一人様1回限りです。